

令和3年度事業報告

(令和3年4月—令和4年3月)

I. 事業の状況

1. 奨学金の貸与人数

貸与延べ人数 1,451名 (121人/月)

(令和3年4月時点での在籍奨学生は121名)

2. 奨学金

貸与金 58,040,000円

給付金 (書籍代) 2,410,000円 (4月と10月に1万円ずつ給付)

計 60,450,000円

(*参考 令和3年度奨学貸与金の返還金額: 60,077,166円)

3. 奨学貸与金返還一部免除

7名を選考し、合計384万円の返還を免除

4. 奨学生懇談会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止より、リモート参加も含めた分散開催を下記の通り予定・実施した。

A日程 日時 : 7月3日(土) 11時~13時30分

会場 : 主婦会館プラザエフ (東京都千代田区)

対象 : 本年度、昨年度入会奨学生、および檜の若木賞受賞者

(首都圏在住者以外は、リモート参加を推奨)

対面 : 奨学生22名、役員他 : 14名、リモート : 16名 計52名

B日程 日時 : 7月3日(土) 15時30分~4日(日) 正午

会場 : ホテルカデンツァ東京 (東京都練馬区)

対象 : 主に入会3年目の奨学生を中心に

参加 : 奨学生14名、役員その他 : 3名 計17名+2講師

C日程 日時 : 9月11日(土) 15時30分~12日(日) 正午

会場 : ホテルカデンツァ東京 (東京都練馬区)

対象 : 主に入会4年以上の奨学生を中心に

希望 : 奨学生28名*

*但し、C日程は、新型コロナウイルスの感染拡大第5波のため、やむを得ず中止とした。(参加予定者には、奨学給付金(図書カード)を支給した。)

5. 会報第49号（財団設立60周年特別号）の発行

発行日：令和3年12月1日発行 1,100部印刷

送付先：会員，奨学生，役員 約910名

発行費用 約632万円（印刷外注費、発送費、寄稿謝礼等、含む）

6. 設立50周年記念事業の実施

第11回樫の若木賞の表彰：該当者3名を選考し、奨学生懇談会にて表彰。